

名古屋大学大学院医学系研究科附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター  
細胞情報統合解析部門（オミクス解析学分野）  
教授候補者の募集について

このたび、本学大学院医学系研究科におきましては、神経疾患・腫瘍分子医学研究センター細胞情報統合解析部門（オミクス解析学分野）教授選考を行うこととなりました。この選考の方針は次のとおりです。

1. 教授となる人は、バイオインフォマティクス・システムバイオロジーなど生命情報科学領域について高度の学識・見識と優れた業績を有し、この専門と関連する分野の大学院及び学部の教育・研究について、中心的指導者としての能力と熱意を持つ人が望ましい。
2. 教職歴については、これを有することを絶対的条件とするものではないが、その経験を有することを期待する。  
教授としての在職可能期間については、当該専門分野に関する教育・研究の発展に寄与するため、適当な期間を有することを条件とする。
3. 具体的な選考方法については、細胞情報統合解析部門（オミクス解析学分野）教授候補者選考委員会において検討のうえ実施する。

つきましては、適任者がございましたら、平成30年7月23日（月）17:00（必着）までにご推薦賜りますようお願い申し上げます。応募される場合には、お手数ながら以下の書類をメール添付にてお送り下さるよう併せてお願い申し上げます。数日以内に受信連絡メールが届かない場合は、その旨ご連絡ください。ファイル交換サーバーのURLをお送りします。また、郵送による応募は不可とさせていただきます。

1. 履歴書（別紙様式又はこれに準ずる）
2. 業績目録（別紙様式又はこれに準ずる）：著書，論文（最新の I F を記載すること。また可能な限り C I 「Web of Science」も記載すること。），研究費（主任，分担別，最近7年間），知財・特許等，学会発表（一般演題を除く国内学会及び国際学会で別葉）を年代の古い順からお書きください。また，主要な業績10編に○印をお付けください。
3. 照会可能者の連絡先（別紙様式）：研究業績等について照会可能な方（3名以内）をお書きください。
4. 主要な原著5編の写し各1部及びその日本語要約（各400字程度）
5. 教育実績と抱負：書式は自由で、2000字以内でお書きください。
6. 研究実績と抱負：書式は自由で、2000字以内でお書きください。

名古屋大学大学院医学系研究科長 門松 健治

様式は下記のサイトからダウンロードできます。

[https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical\\_J/employment/2018/06/06/02.html](https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical_J/employment/2018/06/06/02.html)

送信先及びお問い合わせ先

名古屋大学医学部・医学系研究科人事労務課人事労務第一係 宇津野 実

Tel : 052-744-2776 E-mail: utsuno.minoru@adm.nagoya-u.ac.jp

## オミクス解析学教授募集要項付帯事項

June 5, 2018

オミクス解析学は、近年の飛躍的な技術進歩によっては幾何級数的に増大する医学生物学データを研究対象とする研究分野です。情報科学の医学生物学への応用として、(i) バイオインフォマティクスと呼ばれる一次元医学生物学情報解析、(ii) 生命現象をシステムとして解析をするシステム生物学、(iii) 医学生物学文字情報から情報を抽出解析するテキストマイニング、(iv) 医学生物学画像の情報を対象とするバイオメディカルイメージング、(v) バイオメディカル音(声)情報を対象とする音(声)認識、(vi) 疫学・治験を対象とするバイオスタティスティクス、(vii) メディカルワトソンに代表される知識ベースがあります。名古屋大学は、特に(i)と(ii)の分野において、世界最先端の優れた研究を主導するとともに、関連する分野の教育を担う人材をオミクス解析学教授として募集します。加えて、上記すべてのバイオメディカル情報学分野の幅広いリテラシーを有し、研究コーディネーションの能力を発揮するとともに、名古屋大学医学系研究科の各研究ユニットとの共同研究を推進することを期待します。